

いやー
すんません

今こいつら
発情期なんで

交配させて
たんですよ

そっそんな
お気になさらず

ではここに
印を...

はい

てか
すごいですね
相方
発情に
当てられない
なんて

普段から
発散させてるか
配偶竜が
よほど良いのか

そ…ですね

場所かまわず
いつでも

いっぱい発散
させてます

おおー
ならタマゴも
多そうですね

は…はい



先程の姿も
今も

興奮していた
のだろう

ちが…っ

あの場で
犯さなかった
だけでも

感謝して
ほしいものだ

匂いが
濃くなったな

そうされたい
のだろう

以前なら

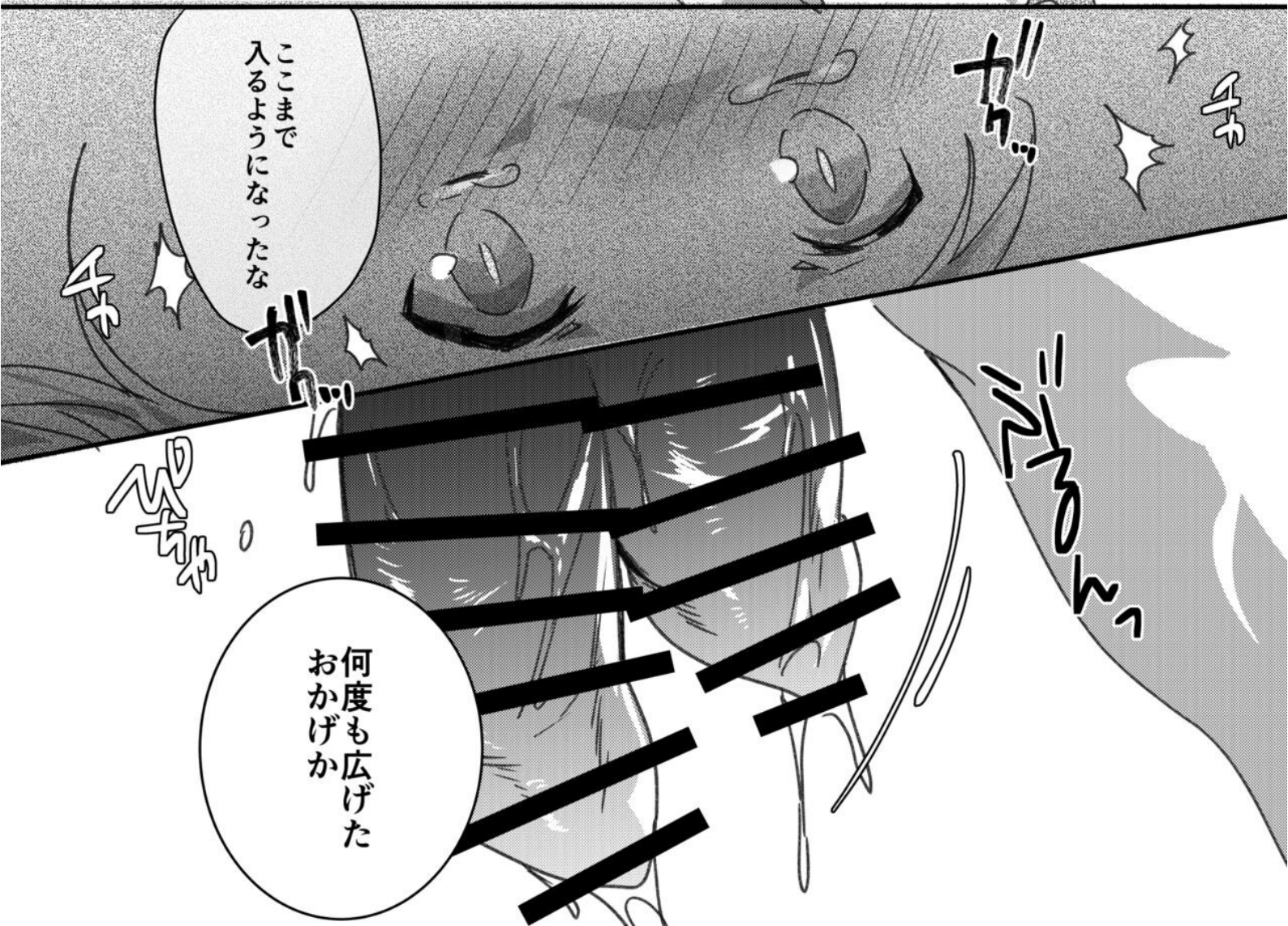
彼の前で
裸になる理由なんて
一つだけだった

ただペットと
体を洗うだけ

恥なんて欠片もない
健全な行為だった

こんな——っ

それが
今じゃ





さて
準備はしたが

ところで
ご主人



タマゴは
いつだ

それはっ

何個ほど
ほしい？

あ…あ！
いついらな

いっあ……!

あっあー!

いっあー
いっあー
いっあー

やいばり斬りし

ずぼずぼ
弱い所ばっか……!

知り尽くされて

…







きゅ...あッ!

ツウ...
ぐッ!!

ぴゅん



ぐっ

っすら
休んでよいのか

早くせねば...

っ...あ



やだっ...!

早くイかせないと!

ぐ...う!?

先端をそんな強くっ...!

はっ
ぐ
はっ

は…はあ
これで…

も…もう…ね？
終わり

に…

できるわけが
ないだろう

ここまで
昂ぶったままなど

びん

びん

うううう

ハア

ハア

りゅん

っあ！
そんなだめっ

ひん

ひん

む

りいつ…！



一回で終わっ
たことなど
ないだろう

あっ

やばいっ

いつもと違って
もっと広げられて

何も考えられなくなるッ！

壊れる…！

あっう

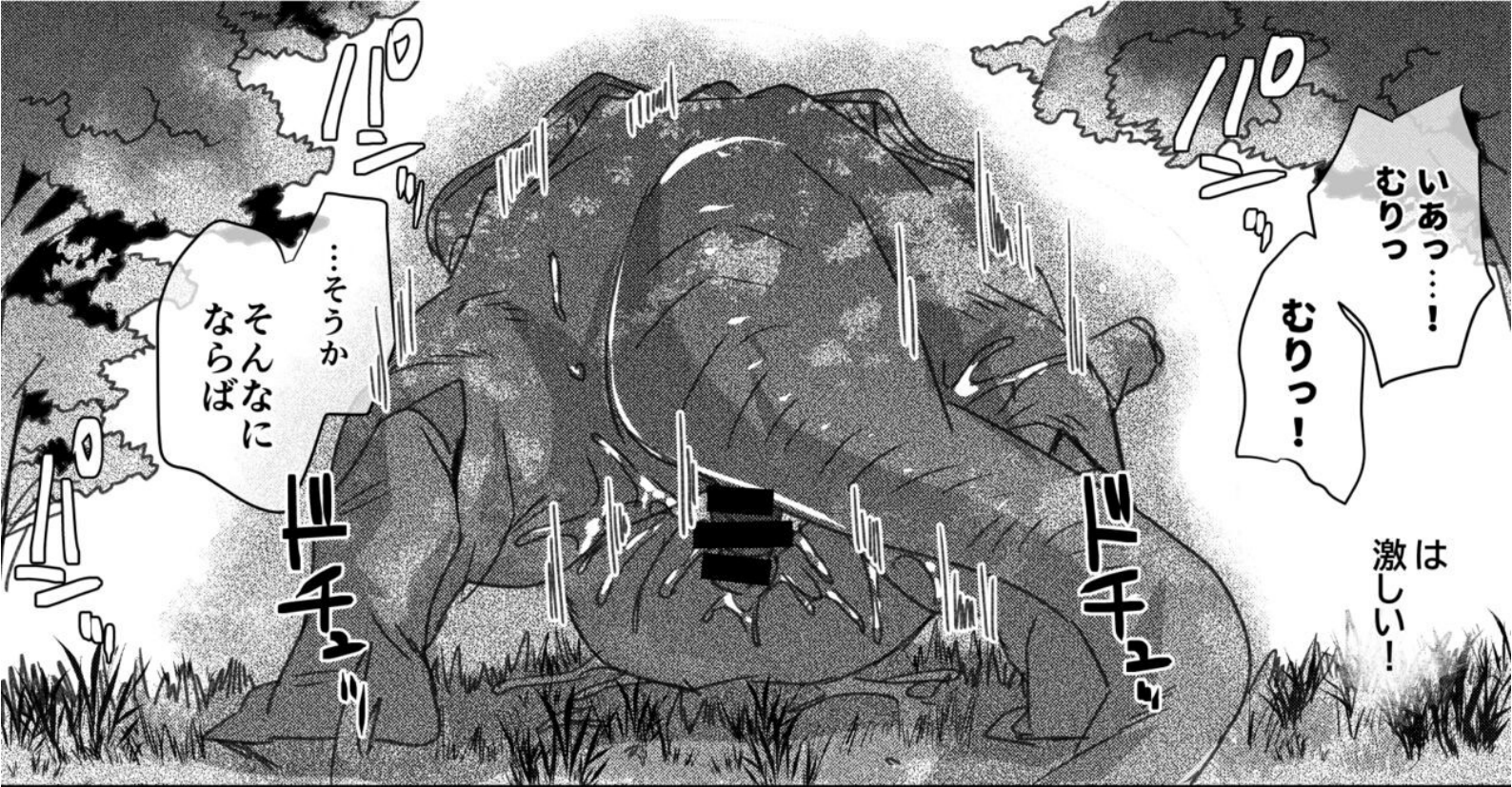
それに
考えると
言っただけで

やめるとは
言っていない

だめっ
もう…

それに
ご主人も

満足して
ないだろう？



いあつ...!
むりっ

むりっ!

は
激しい!

...そうか
そんな
ならば

ドキ
ドキ

ドキ
ドキ



どうする
ご主人?

抜けちゃうっ

ちやうど...

あ...

くちやうど...

いや...だっ
いやっ

そんなの



そんなの!
だめっ!

おねがい...

いっぱい
注いで...!

ああ



あ

あッ!

ビュルル

っ奥まで……!

ビク



どおお

まだ



ハッ

ご主人……!

付き合っ
てもら
うぞ……

ハッ



はあっ...

は...あ!

んんっ

んあ!

ぐちゃ

バ
チュ



あ...は

よくできたな
ご主人

まずは
一個目だ

ハア

もう...
む...むり

ズン

ズン



ならば手伝うぞ
中から刺激すれば
出やすいのだろう

えっ
や...あー!



安心しろ

裏側から
押し出すだけだ

あつあつ

ズン
...

やだっそんな
動かれたらっ

くるー!
嘘っ...わたし!

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン

